

受験番号	
------	--

令和 8 年普及指導員資格試験

審査課題イ（労働・機械及び農作業）

（注意事項）

- ・試験開始の指示があるまで、この試験問題を開かないこと。
- ・解答時間は、2 時間である。
- ・**選択問題について、指定された選択数を超えて解答した場合、受験者の解答順に選択数の解答のみを採点する。**
- ・答案の作成に当たっては、B 以上の濃さの鉛筆又はシャープペンシルを用いて、明瞭に記載すること。
- ・答案用紙は無記名とし、全ての用紙に受験番号と選択項目名を記載すること。
- ・答案用紙は、設問（左上に記載）ごとに、番号（右上に記載）の順に使用すること。
- ・設問 1 の答案用紙の選択番号欄には、設問より下位の番号を全て記載すること。（例：2（1）①）
- ・設問 2 は、答案用紙のはじめの 1 行を使って、選択した問題番号を記載すること。
- ・試験終了後は、白紙のものも含め、全ての答案用紙を回収する。
全ての答案用紙を右上の番号順に並べ、左上をクリップで留める。
- ・試験問題にも受験番号を記載すること。

令和8年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ
【選択項目：労働・機械及び農作業】

設問1 用語解説問題

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。(各 250 字程度、全体で 750 字程度)
 - (1) ハインリッヒの法則
 - (2) GNSS(GPS)レベラー
 - (3) ブームスプレーヤー

2. 次の(1)労働、(2)機械のいずれかを選択し、その事項①、②の両方について簡潔に説明しなさい。(各 250 字程度、全体で 500 字程度)
 - (1) 労働
 - ① 農作業中の熱中症予防対策
 - ② 農作業用アシストスーツ
 - (2) 機械
 - ① 農業機械の直進アシスト機能
 - ② 農薬のドリフト

設問2 技術適用力問題

次の二つの設問の中から一つを選び、解答しなさい。(1,300 字程度)

- (1) 近年ドローンの農業現場への普及が進んでいる。農業での代表的なドローンの利用事例について、数例挙げ、それぞれのメリット及びデメリットを簡単に整理するとともに、あなたの地区においてドローンの導入を検討するに当たって、最も考慮すべき点について考えを述べなさい。
- (2) 農業従事者の減少が続く中で、コメの生産量を確保するためには、これまでになく省力的な生産方法が求められ、直播栽培技術の導入が推奨されている。あなたの地区の地域特性を考慮して、導入すべき直播技術を提案するとともに、その理由と課題を述べなさい。